

平成26年第1回美祢市議会臨時会会議録

平成26年1月15日（水曜日）

1. 出席議員

1番	猶野智和	2番	秋枝秀稔
3番	坪井康男	4番	俵 薫
5番	馬屋原眞一	6番	岡山隆
7番	高木法生	8番	萬代泰生
9番	三好睦子	10番	山中佳子
11番	岩本明央	12番	下井克己
13番	河本芳久	14番	西岡 晃
15番	荒山光広	16番	徳並伍朗
17番	竹岡昌治	18番	村上健二
19番	秋山哲朗		

2. 欠席議員 なし

3. 出席した事務局職員

議会事務局長	石田淳司	議会事務局補佐	岡崎基代
議会事務局係長	大塚 享		

4. 説明のため出席した者の職氏名

市長	村田弘司	副市長	林 繁美
総務部長	波佐間 敏	市長統合戦略局長	篠田洋司
総合政策部長	田辺 剛	市民福祉部長	井上孝志
建設経済部長	伊藤康文	総合観光部長	藤澤和昭
上下水道事業局長	松野哲治	総務部長	大野義昭
総務部長	白井栄次	総務課長	古屋壮之
財政課長	三浦洋介	市長統合戦略局政策戦略課長	山本康房
市民福祉部次長	中村壽志	市民福祉部高齢福祉課長	久保 毅
建設経済部長	永富康文	会計管理者	高橋睦夫
建設課長	三好輝廣	病院事業者	西岡博和
教育長	倉重郁二	消防長	奥田源良
代表監査委員		秋支所	
美東総合支所長		秋支所	

午後1時00分開会

○議長（秋山哲朗君） これより、平成26年第1回美祢市議会臨時会を開会いたします。

〔議長 秋山哲朗君 登壇〕

○議長（秋山哲朗君） 第1回美祢市議会臨時会の開会に当たりまして、一言御挨拶を申し上げます。

輝かしい平成26年の新春を迎え、市民の皆様、村田市長様を初め、執行部の皆様及び議員の皆様の健やかなお姿に接し、新年の御挨拶を申し上げますことを心から光栄に存ずる次第でございます。

さて、本年は、合併後7年目を迎えることとなります。これまで、第一次美祢市総合計画に基づき、着実に市政が運営できておりますことは、関係各位の御理解と御協力のたまものと深く感謝をいたします。

また、本年は、第一次美祢市総合計画の後半に当たる、平成27年度から5年間の本市が目指す将来像達成のため、具体的な施策の目的や方針を示す後期基本計画の策定が始まる重要な年でもあります。

私たちは、本市の10年、20年先の未来を見据え、これらの計画をスピード感を持って具現化し、より豊かな活力のあるまちづくりの推進のため、決意を新たにするところであります。

さて、地方分権による自己決定と自己責任によるまちづくりが進められる中、住民に最も身近な存在である地方自治体、すなわち美祢市の役割はますます重要になっております。

その一翼を担う市議会は、二元代表制のもと、市長を初め執行機関との立場や機能の違いを踏まえ、常に緊張感ある関係を保ちながら、より身近で開かれた議会であるとともに、誠実かつ着実な議会運営が求められております。

さらに、議会の本分であります行政運営の監視と評価に加え、独自の政策立案も求められているところであります。

これらに鑑み、本市議会は各地域で議会報告会を開催し、市民の皆様からお伺いした御意見や御要望を取りまとめ、議会として共通認識と合意形成を図りながら議員間の政策討論会で議論を深め、市政に反映しているところであります。

これからも本市が抱えております諸課題を迅速かつ的確に解決しながら、秋芳

洞・秋吉台に代表される豊かな自然と、先人が築かれた歴史や文化を継承し、市民の皆様が安全で安心してお暮らしいただけるよう、さらなる努力と研さんを積み重ねてまいり所存であります。

どうぞ、市民の皆様及び執行部の皆様には、本市議会に対しまして、温かい御理解と御協力を賜りますよう切にお願い申し上げまして、年頭の御挨拶といたします。ありがとうございました。

〔議長 秋山哲朗君 議長席に着く〕

○議長（秋山哲朗君） この際、市長より年頭の御挨拶がございます。村田市長、どうぞお願いします。

〔市長 村田弘司君 登壇〕

○市長（村田弘司君） 平成26年の年頭に当たりまして、議長並びに議員の皆様方に、謹んで新年のお喜びを申し上げたいというふうに思います。

また、平素から市政各般の推進に当たりまして、深い御理解と御協力を賜っておりますこと、厚く御礼を申し上げるところであります。

また、市民の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えになったことと思っております。重ねてお喜びを申し上げます。

さて、昨年は本市にとりまして、市制施行5周年という節目の年でありました。昨年の4月に開催をいたしました記念式典では、多くの市民の皆様とともに5周年のお祝いをすることができたこと、まことにうれしく思うところであります。これまでも総合計画に定める基本理念であります市民の方が夢・希望・誇りを持ってお暮らしできる交流拠点都市美祢市の実現に向けまして、国際交流の促進、六次産業の振興、そして世界ジオパークの推進、これら三つのエンジン、すなわちトリプルエンジンとして強力に推し進めてまいったところであります。

新たに迎えました平成26年におきましても、さらなる行財政改革に取り組みながら、本市の発展をより加速させるようトリプルエンジンを束ね、相互にリンクさせながら、引き続き推進をしてまいりたいというふうに考えております。

さて、本年は、第一次美祢市総合計画前期の基本計画の最終年度に当たる年であります。これまで取り組んでまいりました5年間の検証を行うとともに、後期5年にかかわります基本計画を策定をいたすとともに、また、第二次総合観光振興計画や第二次行政改革大綱の策定にも取り組んでまいることといたしております。これ

ら、重要施策を強力に推進してまいらるには、議員の皆様を初め、市民の皆様との協働が必要不可欠であると考えております。

本年も交流拠点都市美祢市の明るい未来を創造してまいらるためにも、山積する諸課題に正面から立ち向かい、市政運営に全力で取り組んでまいりますので、議員の皆様を初め、市民の皆様により一層の御支援、御協力をお願いを申し上げるところであります。

最後に、この場をおかりいたしまして、昨年の暮れに起きました事件についてお話をさせていただきたいというふうに思います。

この件につきましては、現在、警察、検察による捜査、さらには鑑定留置の手続によりまして、医療機関から本人に投与されました薬の影響等踏まえ、責任能力の有無を調査されている段階でありまして、詳細について申し上げることはできませんが、本事件が現在、先ほど申し上げました鑑定留置入院中の私の息子により引き起こされたことであるならば、被害を受けられました御家族、並びに大きな不安をお与えしました市民の皆様に対しまして、心よりおわびを申し上げたいと思います。

結びになりますが、本年も議長を初め議員の皆様方が御健勝で、そして美祢市議会がさらなる発展をなさいますよう、また、市民の皆様方がこの1年御健勝でありますように御祈念を申し上げまして、私の年頭の御挨拶といたします。

本年もよろしく願いを申し上げます。

○議長（秋山哲朗君） この際、事務局より諸般の報告をいたさせます。事務局長。

○議会事務局長（石田淳司君） 御報告いたします。

本臨時会に、本日までに送付してございますものは、執行部からは報告第1号及び議案第1号の2件と、事務局からは会議予定表でございます。

本日、机上に配付してございますものは、議事日程表（第1号）、議案付託表、以上2件でございます。

御報告を終わります。

○議長（秋山哲朗君） 本日の議事日程は、お手元に配付いたしております日程表のとおりでありますので、御協力をお願いいたします。

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第80条の規定により、議長において、秋枝秀稔議員、坪井康男議員を指名いたします。

日程第2、会期の決定についてを議題といたします。

お諮りいたします。今期臨時会の会期は、本日1日間といたしたいと思っております。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（秋山哲朗君） 御異議なしと認めます。よって、会期は1日間と決定いたしました。

なお、会期中の会議予定につきましては、お手元に配付いたしております予定表のとおりでありますので、御了承をお願いいたします。

日程第3、報告第1号及び日程第4、議案第1号を会議規則第35条の規定により、一括議題といたします。

市長から、提案理由の説明を求めます。はい、村田市長。

〔市長 村田弘司君 登壇〕

○市長（村田弘司君） 本日、平成26年第1回美祢市議会臨時会に提出いたしました報告1件、議案1件について御説明を申し上げます。

報告第1号は、損害賠償の額を定めることに関する専決処分についての報告であります。

これは、平成25年11月25日、本市所有の自動車による公務上の事故に伴い、損害賠償の義務が発生したため、損害賠償の額を定めることについて、地方自治法第180条第1項の規定に基づき、専決処分いたしましたので、同条第2項の規定により報告いたすものであります。

議案第1号は、平成25年度美祢市一般会計補正予算（第8号）についてであります。

今回の補正は、事業の決算見込みによる調整や当面必要とする経費についての所要額を追加するとともに、債務負担行為の補正及び地方債の補正を行うものであります。

では、歳出予算の内容について御説明をいたします。

まず、総務費におきましては、今回の補正に伴い発生をした余剰金を、ゆたかなまちづくり基金元金積立金として355万8,000円を追加計上しております。

次に、土木費では、平成25年度社会資本整備総合交付金事業について、委託料や公有財産購入費等の決算見込みに基づき、調整を行うものであります。

次に、教育費では、指定寄附に呼応し、教材備品費として50万円を計上し、本市の児童・生徒の情報発信力や収集能力、表現力等の向上を図るため、ICT機器を購入することとしております。

一方、歳入では、特定財源であります国庫支出金の調整を行うとともに、寄附金、市債を350万円増額するものであります。

以上によりまして、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ350万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ161億3,258万6,000円とするものであります。

次に、債務負担行為の補正では、緊急通報体制等整備事業委託料、美祢市共楽荘給食業務委託料について、いずれも平成25年度末で契約の更新を迎えるに当たり、平成26年4月1日から事業が円滑に進捗できるよう債務負担行為を追加し、その準備期間を設定するものであります。また、地方債では限度額の変更を行い、街路事業債を1,920万円に補正をいたしております。

以上、提出いたしました報告1件、議案1件について、御説明申し上げましたが、よろしく御審議の上、御議決賜りますようお願い申し上げます。

○議長（秋山哲朗君） これにて、提案理由の説明を終わります。

これより、議案の質疑に入ります。

日程第3、報告第1号損害賠償の額を定めることに関する専決処分についての質疑を行います。質疑はございませんか。はい、三好議員。

○9番（三好睦子君） お尋ねします。

12月議会でも事故の報告が2件ありましたが、今回の事故の状況はどうだったのでしょうか。また、双方にけがはなかったのでしょうか、お尋ねします。

○議長（秋山哲朗君） 大野総務課長。

○総務部総務課長（大野義昭君） それでは、三好議員の御質問にお答えいたします。

まず、事故の状況なんですけど、道幅が非常に狭くて、当日、雨が降っておりまして、道路に落ち葉等が敷き詰められておった状態で、事故の原因としてはとまっている車にスリップをして車体に当たった、そういった損害賠償でございます。

双方にはけが人はございません。

以上でございます。

○議長（秋山哲朗君） そのほか。はい、三好議員。

○9番（三好睦子君） 運転が未熟だったとは考えられませんが、西厚保のほうに行かれる近道か何か通られたのでしょうか。仕事が忙し過ぎるということはないのでしょうか。それと、職員さんの時間外勤務は一月でどのぐらい、1人どのぐらいあるのでしょうか、お尋ねします。

○議長（秋山哲朗君） 大野総務課長。

○総務部総務課長（大野義昭君） まず、これは公務中の事故でありまして、特に職員が目的地、現場へ向かう途中の事故でございます。

先ほど言われました時間外なんですけど、この事故を起こしました昨年の11月を見てみますと、一般会計の職員で、11月分の時間外の勤務命令と申しますか、報告をされているのが、延べ人数で141人、時間数が1,278時間、1人当たり平均しますと9.1時間。一日、時間外をとれば、大体、3時間から4時間程度時間外を出しますので、日数で言えば1カ月のうち、2日ないし、3日程度の超勤であったというふうに思われます。

以上でございます。

○議長（秋山哲朗君） そのほか、質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（秋山哲朗君） 質疑なしと認め、質疑を終わります。

以上、報告第1号を終わります。

日程第4、議案第1号平成25年度美祢市一般会計補正予算（第8号）の質疑を行います。質疑はございませんか。はい、岡山議員。

○6番（岡山 隆君） それでは、一つ、二つ質問をしたいんですけども、一応、予算委員会がありますので、共楽荘の給食業務委託料、これについてはちょっと予算委員会で行って、まず、大きなところで、土木費で道路橋梁費、これ議会運営委員会で説明、若干あったんですけども、今回、この道路維持費ですね、これが入札減で、82万円減です。そして橋梁維持費、これが512万5,000円入札減ということでありまして。それは入札があるから、上限いろいろあると思いますので、こういった形で減額になっての予算の配分だったと思っております。

それで、この道路維持、補正前の額1億3,715万1,000円、これに対して82万円、補正が90万2,000円です、減額。それと、橋梁維持費等2,200万円に対して512万5,000円減額、入札減で減額になっております。

ここをちょっと見てみますと、これは、社会資本整備総合交付金事業として、業務委託料ということでありまして、道路橋梁維持のほうが大体、入札、ほぼ満額に近い99.3%です。

それと橋梁維持費等、これが最終的に512万5,000円減となっております。大体77%ぐらいの形になっております。こういったところの差が若干、何と申しますか、道路の維持費と橋梁維持費で、この辺の入札減がトータルとして大きく差があるというのは、何が原因でこのように差があるか、そこを御説明をお願いしたいと思います。

○議長（秋山哲朗君） 中村建設課長。

○建設経済部建設課長（中村壽志君） ただいまの岡山議員の御質問にお答えいたします。

先ほどの、道路維持費についての入札減につきましては入札減だけではございませんで、これには橋梁数の減に伴うものも入っておりますので、少し減額幅が大きくなっております。

それと、加えまして、この橋梁長寿命化修繕計画策定業務におきましては、平成24年の大型補正による一時的な業務作成も行っておりますので、その関係で、このたびの25年の橋梁修繕計画策定が少し減額のほうに動いておりますので、合わせまして、少し大き目の500万台の減額となっております。

以上でございます。

○議長（秋山哲朗君） 岡山議員。

○6番（岡山 隆君） わからんことはありません。いずれにしても、確か昨年4月以降、建設費等におきましては、設計労務単価、これを確か上げたと思うんですね。上方修正ということで、設計労務単価を上げて、本来の、何と申しますか、こういった橋梁等を建設するに当たって、もう入札減、減、仕事はないからマイナスでもとっていかなくちゃならない、そういったところが、要するにデフレスパイラルで、よくなってないということで、そういったところを考慮して、設計労務単価を上げることによって、本来の姿に設定するという形で、私は反映してたと思うんです。

だから、これだけ大きな減額があつて本当にいいんだろうかどうか、ちょっとその辺が心配になりましたものですから質問したわけではありますがけれども、その辺の設計労務単価を考慮した上での減額なのかどうか、この辺についてお尋ねしたいと

思います。

○議長（秋山哲朗君） 中村建設課長。

○建設経済部建設課長（中村壽志君） ただいまの御質問にお答えしたいと思います。

設計自体は1,600万円台の設計で、当初設計金額は1,697万2,000円に對しまして請負金額は1,627万5,000円ということで、95.8%の率になります。予算上と請負金額とを比較すると512万9,000円の差が出てまいりますが、入札自体は95.8%の落札率ということです。

以上でございます。

○議長（秋山哲朗君） そのほか、質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（秋山哲朗君） 質疑なしと認め、質疑を終わります。

ただいま議題となっております議案第2号は、所管の委員会へ付託いたします。

この際、暫時休憩をいたします。

この間に予算委員会の開催をお願いいたします。

午後1時24分休憩

.....

午後3時15分再開

○議長（秋山哲朗君） 休憩前に続き、会議を開きます。

日程第4、議案第1号平成25年度美祢市一般会計補正予算（第8号）を議題といたします。

本件に関し、常任委員長の報告を求めます。予算委員長。

〔予算委員長 高木法生君 登壇〕

○予算委員長（高木法生君） ただいまより予算委員会の委員長報告を申し上げます。

本日、本委員会に付託されました議案1件につきまして、委員全員出席のもと審査をいたしましたので、その審査の経過と結果について御報告申し上げます。

それでは、議案第1号平成25年度美祢市一般会計補正予算（第8号）について、主な質疑を御説明いたします。

委員より、美祢市共楽荘給食業務の委託先は市内、市外どちらの業者か、また入札の際の業者選定はどのようにされているか、食品の市内調達状況も含めて説明いただきたいとの問いに対し、執行部より、業務の委託先については市内、市外の業

者を数社選定の上、入札を行っており、現在、山陽小野田市の業者に業務委託しています。また、食材等の市内調達についても、入札時に協力依頼を行っていただきますとの答弁がありました。

これに対し、委員より、市内業者から調達してもらうように検討してほしいとの要望がありました。

次に委員より、街路事業費の市債を300万円増額しているのはなぜかとの質問に対し、執行部より、この市債の300万円については、過疎債であり、7割が交付税措置されます。また、建設事業は将来にもわたるため、受益負担の公平性から起債をしていますとの答弁がありました。

次に委員より、市道渋倉伊佐線に係る公有財産購入費について、具体的にはどのような内容かとの質問に対し、執行部より、これは個人の所有地の購入を行うためのもので、道路部分の購入面積は約1万3,800平方メートルとなっていますとの答弁がありました。

本案に対する意見はなく、採決の結果、全員異議なく、全会一致にて原案のとおり可決されました。

以上をもちまして、予算委員長報告を終わります。

〔予算委員長 高木法生君 発言席に着く〕

○議長（秋山哲朗君） 予算委員長報告に対する質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（秋山哲朗君） 質疑なしと認め、予算委員長の報告を終わります。

これより、議案の討論、採決に入ります。

日程第4、議案第1号平成25年度美祢市一般会計補正予算（第8号）の討論を行います。本案に対する御意見はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（秋山哲朗君） 御意見なしと認め、討論を終わります。

これより、議案第1号を採決いたします。本案に対する委員長報告は原案可決であります。委員長報告のとおり決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（秋山哲朗君） 御異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決されました。

以上をもちまして、本臨時会に付議されました事件は全て終了いたしました。

これにて、平成26年第1回美祢市議会臨時会を閉会いたします。大変お疲れでございました。ありがとうございました。

午後3時20分閉会

上会議の顛末を記載し、相違ないことを証するためここに署名する。

平成26年1月15日

美祢市議会議長

秋山哲朗

会議録署名議員

秋枝秀穂

”

坪井康男